

有床総合病院精神科委員会

▶ 2017.5月

1) 第20回有床総合病院精神科フォーラム

- ・日時：平成29年7月8日(土)10:00~16:45
- ・会場：竹田総合病院 竹田ホール
- ・実行委員長：小藺江 浩一（竹田総合病院）

◆ メインテーマ：地域を照らす総合病院精神科 ◆

○特別講演：「原発事故後のフクシマにおける精神保健医療の選択」
矢部 博興 先生（福島県立医科大学医学部神経精神医学講座教授）

○シンポジウムⅠ：発達障害をめぐる小児科と（児童）精神科との連携（仮）

○シンポジウムⅡ：総合病院における院内・地域の連携の取り組み

○シンポジウムⅢ 「認知症医療」地域連携における総合病院の役割

・単位認定：日本総合病院精神医学会 専門医・指導医更新単位：10単位
日本精神神経学会 学会専門医 B群：上限3単位
（専門医カードを 所持参）

・フォーラム参加費：医師 3,000円、一般 2,000円

・懇親会：17:00~19:00（会場：Cafe Domani/会費 3,000円）

2) 第30回総会（富山市 2017.11月）有床委員会企画シンポジウム 「地方で有床総合病院精神科を維持する工夫（仮題）」

地方で頑張っている有床総合病院精神科でシンポジウムを企画している。

予定シンポジスト：富山市民病院 長谷川先生、名寄市立総合病院 野口先生、

岐阜県立多治見病院 高田先生、公立置賜総合病院 赤羽先生

国立国際医療研究センター国府台病院 早川 達郎

▶ 2016.11月

1. 今後の有床総合病院精神科フォーラム開催予定

第20回有床フォーラムは、平成29年7月8日(土)、竹田総合病院星野修三先生、小園江浩一先生を中心に、福島県会津若松市内竹田ホール(竹田総合病院内)において開催予定。

第21回有床フォーラムは平成30年に兵庫県で開催予定。

2. 総会における有床委員会提案のシンポジウムについて

「これからの有床総合病院精神科の役割を考える」

司会：小石川比良来 亀田総合病院

早川達郎 国立国際医療研究センター国府台病院

1) 全国の有床総合病院精神科の状況について

早川達郎 国立国際医療研究センター国府台病院

2) 精神科救急・合併症入院料病棟を運営している立場から

松永秀典 大阪府立急性期・総合医療センター

3) 精神科救急・合併症入院料を算定していない病院の立場から

船山道隆 足利赤十字病院

4) 日本精神科救急学会からの提案

平田豊明 千葉県精神科医療センター

3. 有床委員会委員構成について

辞任：桑園メンタルクリニック 高橋義人先生

確認事項：規約により、各委員会の委員の任期は理事改選までとなっており、2月の理事会で新委員会委員構成を承認してもらうことになる。それまでは旧委員が引き続き実務を行う。

国立国際医療研究センター国府台病院 早川 達郎

▶ 2016.10月

第19回有床総合病院精神科フォーラムが、平成28年7月16日（土）横浜市立大学八景キャンパス カメリアホールにて、「いのちとところを守る総合病院精神科」を基本テーマに開催された。

実行委員長は、大滝紀宏先生（湘南病院院長、神奈川県総合病院精神科連絡会会長）、実行副委員長は小田原俊成先生（横浜市立大学保健管理センター教授）、藤原修一郎先生（金沢文庫エールクリニック院長）が務めた。

参加者152名（医師：68名、看護師約37名、精神保健福祉士、臨床心理士、行政職員、作業療法士、教員、その他の職種約34名（演者等）、学生：2名、製薬メーカー：11名）であり、盛況のうちに行われた。

国立国際医療研究センター国府台病院 早川 達郎

▶ 2016.9月

1. 第19回有床総合病院精神科フォーラム

平成28年7月16日（土）10時～17時10分

横浜市立大学八景キャンパス カメリアホール

基本テーマ「いのちとところを守る総合病院精神科」

実行委員長 大滝紀宏（湘南病院院長、神奈川県総合病院精神科連絡会会長）

実行副委員長 小田原俊成（横浜市立大学保健管理センター教授）

藤原修一郎（金沢文庫エールクリニック院長）

参加152名（医師：68名、看護師約37名、精神保健福祉士、臨床心理士、行政職員、作業療法士、教員、その他の職種約34名（演者等）、学生：2名、製薬メーカー：11名）

収支報告書は別紙の通り。

2. 今後の有床総合病院精神科フォーラム開催予定

第20回は会津若松、第21回は兵庫県で開催予定。

3. 総会における有床委員会提案のシンポジウムについて

「これからの有床総合病院精神科の役割を考える」

司会：小石川比良来 亀田総合病院

早川達郎 国立国際医療研究センター国府台病院

1) 全国の有床総合病院精神科の状況について

早川達郎 国立国際医療研究センター国府台病院

2) 精神科救急・合併症入院料病棟を運営している立場から

松永秀典 大阪府立急性期・総合医療センター

3) 精神科救急・合併症入院料を算定していない病院の立場から

船山道隆 足利赤十字病院

4) 日本精神科救急学会からの提案

平田豊明 千葉県精神科医療センター

国立国際医療研究センター国府台病院 早川 達郎

▶ 2016.7月

1. 第19回有床フォーラムについて

平成28年7月16日(土) 10時~17時10分

横浜市立大学八景キャンパス カメリアホール

懇親会 大学内生協食堂 17時30分~19時

基本テーマ「いのちとこころを守る総合病院精神科」

実行委員長 大滝紀宏(湘南病院院長、神奈川県総合病院精神科連絡会会長)

実行副委員長 小田原俊成(横浜市立大学保健管理センター教授)

藤原修一郎(金沢文庫エールクリニック院長)

2. 有床委員会開催

日時:平成28年6月3日(金) 19:00-20:00

場所:プレナ幕張 大会議室

出席16名

3. 総会における有床委員会提案のシンポジウムについて

「これからの有床総合病院精神科の役割を考える」

司会:亀田総合病院精神科 小石川比良来

国立国際医療研究センター国府台病院精神科 早川達郎

演者・演題: 1. 全国の有床総合病院精神科の状況について

国立国際医療研究センター国府台病院精神科 早川達郎

2. 精神科救急・合併症入院料病棟を運営している立場から

大阪府立急性期・総合医療センター精神科 松永秀典

3. 精神科救急・合併症入院料を算定していない病院の立場から

足利赤十字病院精神科 船山道隆

4. 日本精神科救急学会の立場から

千葉県精神科医療センター 平田豊明

国立国際医療研究センター国府台病院 早川 達郎

▶ 2016.4月

1. 第 19 回有床フォーラムについて

平成 28 年 7 月 16 日（土）10 時～17 時 10 分

横浜市立大学八景キャンパス カメリアホール

懇親会 大学内生協食堂 17 時 30 分～19 時

基本テーマ「いのちとところを守る総合病院精神科」

実行委員長 大滝紀宏（湘南病院院長、神奈川県総合病院精神科連絡会会長）

実行副委員長 小田原俊成（横浜市立大学保健管理センター教授）

藤原修一郎（金沢文庫エールクリニック院長）

2. 第 20 回有床フォーラムについて

竹田総合病院星野修三先生、小藺江浩一先生を中心に、福島県会津若松市で開催予定。

3. 指定医研修会パネルディスカッションへの協力の件

有床委員会から年に 3 例事例を出すことになった。平成 28 年度は下記の先生方に依頼している。

平成 28 年 9 月 4 日 広島市立広島市民病院 和田健先生

平成 28 年 9 月 4 日 筑波大学付属病院 根本清貴先生

平成 29 年 1 月 10 日 古賀総合病院 槇英俊先生

4. 精神神経学会総会会期中の委員会日程について

従来は、精神神経学会総会の懇親会と重ならないように、木曜日の夜に有床委員会を開催していたが、参加人数が少ないこと、及び無床フォーラムと重なってしまうことの 2 点の理由から、委員会を金曜日の夜に変更することとした。

5. 有床委員会委員構成について

辞任：広島市立広島市民病院精神科 和田健先生

就任：新潟市民病院精神科 新藤雅延先生

広島市立広島市民病院精神科 岩本崇志先生

国立国際医療研究センター国府台病院 早川 達郎